

荒川区学校施設建替え計画 素案 【概要版】

荒川区教育委員会

学校施設の計画的な建替えの必要性

背景・目的

- 区内の学校は、半数以上が築50年以上経過し老朽化
- 教室不足への対応や、地域による学級数の偏り
- バリアフリー化や避難所機能の強化、
ICT化にも対応した学習・執務空間の整備が必要

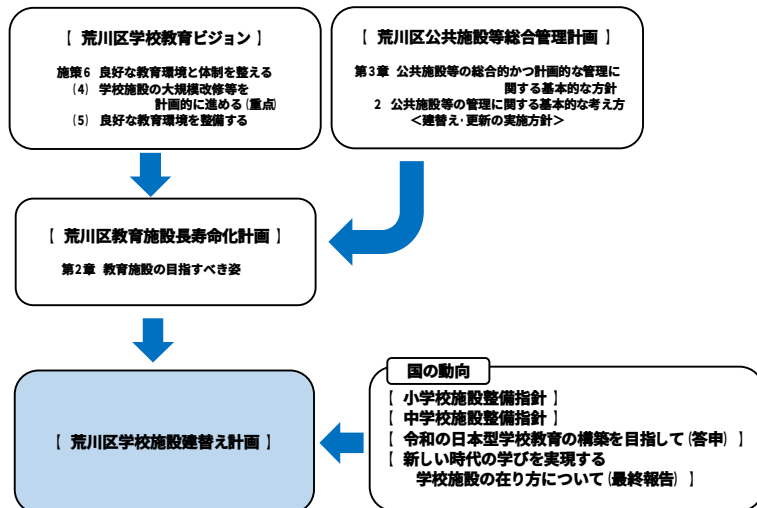
計画期間

令和8年度から概ね30年程度
※概ね5年ごとに見直し、必要に応じて修正・改定を行う

本計画の位置付け

現行の上位計画をはじめ、関係する各分野の計画等と整合を図りつつ、耐用年数までに学校施設を計画的に行っていくための具体的な整備方針やロードマップを策定

※上位計画に改定・変更があった場合には、整合を図るよう本計画の見直しや改定を検討



学校施設の現状

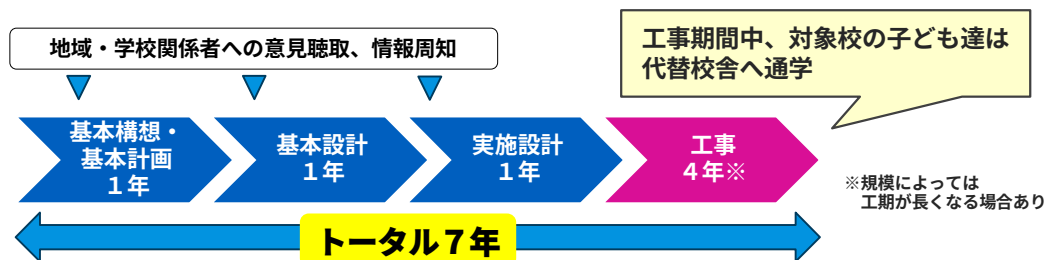
- ・現在区内には、小学校24校、中学校10校、幼稚園・こども園6園 ※令和8年度末で、町屋幼稚園及び汐入こども園は閉園予定
- ・令和20年から令和31年までは毎年築80年を迎える施設があり、同一年に3～4校が固まっている年もある状況
- ・学級数は平成14年頃から増加傾向にあり、転用・増築等で普通教室を確保



建替え方針の検討

基本的な考え方

- 建替えの順序は原則、築年数順で実施するが、下記の理由で入替え
理由：教室不足解消、小中一貫教育、特別支援教育の充実、複合化などを考慮
- 1校あたり、**構想・計画1年、基本・実施設計2年、工事4年**の**計7年**を標準に建替えを実施
- 1校目は、**第六日暮里小**とし、**令和13年度**から工事に着手
- 工事期間中は別の場所に確保した代替校舎を使用を想定



想定工期の検証

区内の学校は敷地が狭く、工事中の安全確保や、学習環境の確保が困難。また工期が長期化しやすい。

想定工期の検証

ケース	工事ステップイメージ	想定工期
校庭に新校舎建設 (段階的に整備) ※居ながら工事	Step1: 1期工事 Step2: 既存校舎解体 Step3: 2期工事 	【78ヶ月～】 X 工期が長い。 工事中の教育環境が制限される。 敷地が狭いため 不可能な学校が多い。
校庭に仮設校舎建設 ※居ながら工事	Step1: 仮設校舎建設 Step2: 既存校舎解体・新校舎建設 Step3: 仮設校舎解体 	【70ヶ月～】 X 工期・費用がかかる。 工事中の教育環境が制限される。 敷地が狭いため 不可能な学校が多い。
代替校舎を活用	Step1: 代替校舎引越 Step2: 既存校舎解体・新校舎建設 Step3: 新校舎引越 	【41ヶ月～】 O 工期・費用・工事期間中の 教育環境の制限が少ない。 ただし、代替校舎、 通学方法の確保が必要。

※居ながら工事とは、児童生徒は既存校舎で教育活動を実施している状態で、敷地内に仮設校舎等を建設する工事

→ 建替え期間中に児童生徒が通える代替校舎を確保する必要性

代替校舎の想定

区内の学校は敷地が狭く、児童生徒が既存校舎を使いながら（居ながら）、敷地内の空いている部分に仮設校舎等を建設しての建替えが難しいため、別の場所に建替え期間中児童生徒が通える代替校舎を、各地区概ね1か所の代替校舎を設置する。

- 生涯学習センター
- 汐入東小学校
- 第五中学校敷地内
- 荒川遊園B地区



今後の学校施設の具体的な対応方針

配置状況の整理

適正配置基準



許容範囲を大幅に下回る小規模校は、学校の統合等を検討

学校	学級数	通学距離
小学校	12～18学級 (19～24学級)	1km以内
中学校	12～18学級 (9～11学級)	2km以内
小中一貫校・義務教育学校	18～27学級 (28～36学級)	小学校、中学校の基準に倣う

※学級数の（ ）は許容範囲

※令和27年度の学級数（令和8年度の将来推計より）

適正配置による見直し

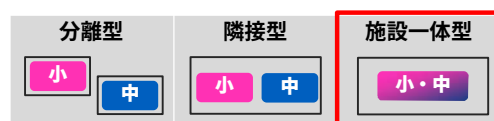
対象校	状況	統合等について
汐入東小	減少傾向	・ 汐入小との統合 ・ 閉校時期は 令和15年度末
第六瑞光小 [特別支援学級設置校]	小規模継続 (特別支援学級除く)	・ 令和20年度末 まで教育活動を 継続 ・ 既存校舎の解体後は、新たに多様な学びができるような場等 について検討
第三峡田小	小規模継続	隣接校と離れていることや隣接校に余裕がないことなどから、現時点では統合の検討から除外
第三中	減少傾向	
第九中	小規模継続	

小中一貫教育

～小中一貫教育の種類～

	義務教育学校	小中一貫型 小学校・中学校
組織	1人の校長	小中それぞれに 校長
教員免許	原則小中学校両方 の免許が必要	所属する学校の 免許が必要
学校名	例：〇〇学園	既存校名小/中

▶左記のいずれも施設の一体・分離を問わず設置可能



計画案では施設一体の小中一貫型小中学校の整備を検討

～参考：他自治体の小中一貫教育事例を元にしたイメージ～



共用エリアの創出



小5と中2の学び合い



小中の相互乗入れ授業
左：小学校教員 右：中学校教員

※画像はイメージです

小中一貫教育

- 建替えに合わせて、小中一貫教育の更なる推進
- 既に連携教育を実施している瑞光地区を除いた3地区に施設一体型小中一貫校を整備

地区	一貫校	課題等
日暮里地区	第六日暮里小 新設の中学校	・ 第六日暮里小敷地に一貫校建設
峡田地区	第七峡田小 第五中	・ 第七峡田小敷地に一貫校建設 ・ 第五中跡地は代替校舎を建設
尾久地区	赤土小 第九中	・ 赤土小敷地に一貫校建設 ・ 第九中跡地は第二校庭として利用を想定

※地区は小学校の4つの地区（瑞光、峡田、尾久、日暮里）で表す

特別支援教育等の充実

建替えにあわせて特別支援教育等の更なる充実を図る

項目	検討案
日暮里地域の中学校知的固定特別支援学級の設置	第六日暮里小用地の小中一貫校に設置
自閉症・情緒障害固定特別支援学級の設置	小学校、中学校各1か所に設置

特別支援教育等の充実

ハード面

建替えに合わせたハード面の充実

- 肢体不自由のある児童生徒の負担軽減等の観点から特別支援学級及び学級職員室を原則1階に配置
- 障がいの有無に関わらず日常的な交流や共同学習が促進される教室の配置
- 気持ちを落ち着かせるためのクールダウンスペース
- 多様な学習の場となり教室に入りづらい児童生徒の居場所となる登校サポートルーム



クールダウンスペース

多様な学び

学びの多様化に資する施設の検討

- 既存の支援体制の継続や見直しとともに、「**学びの多様化学校**」の必要性についても検討
- 様々な年齢や国籍の児童生徒が学べる場等を検討
(例)：不登校児童生徒が通える子どもの居場所、夜間学級等



※画像はイメージです

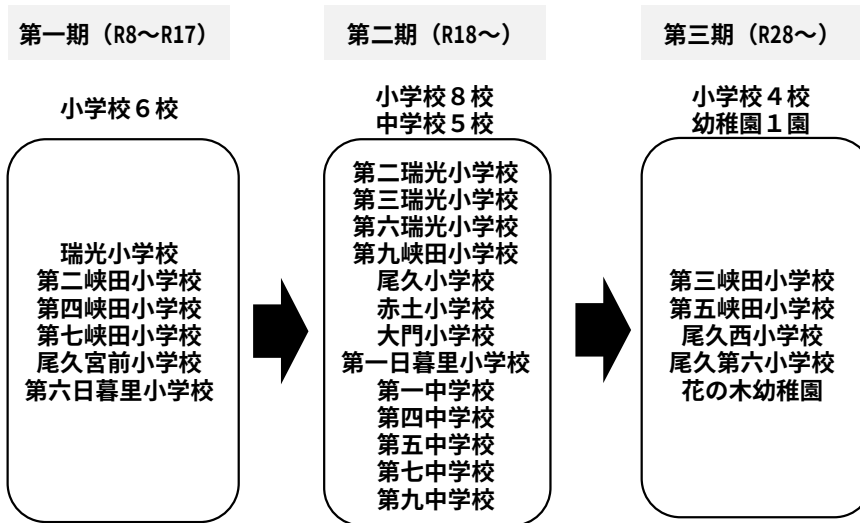
他の公共施設等との複合化

建替えにあわせて他の公共施設等との複合化を図ることを検討

想定施設等	検討案
学童クラブ・放課後子ども教室 (にこにこすくーる)	建替え実施校の全小学校
更新等に課題のある公共施設	建替え実施校の近隣にある老朽化した公共施設のほか、整備が必要な公共施設がある場合に、複合化が可能な検討する

建替えロードマップ案

順番の入替後、建替え対象時期を概ね10年ごとの三期に分ける



ロードマップ案

<第一期>

←第一期→ ←第二期→

	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25
代替校舎	生涯学習センター（既存）	→	→	→	○第六日暮里小学校代替校舎使用開始					○第二峡田小学校代替校舎使用開始							
	第五中学校敷地内（新設）	→	→	→	○第七峡田小学校代替校舎使用開始					○第四峡田小学校代替校舎使用開始							
	荒川遊園B地区（新設）			→	→	○尾久宮前小学校代替校舎使用開始											
	汐入東小学校（既存）					R15年度末閉校予定	→	→	○瑞光小学校代替校舎使用開始								
第一期対象校	第六日暮里小学校	→	→	→	→	生涯学習センター代替校舎	→	→	○小中一貫校供用開始（諏訪台中学区の一部）								
	第七峡田小学校		→	→	→	第五中代替校舎	→	→	○小中一貫校供用開始（第五中）								
	尾久宮前小学校			→	→	遊園B地区代替校舎	→	→	○新校舎供用開始								
	瑞光小学校				→	→	→	→	汐入東小代替校舎	→	→	○新校舎供用開始					
	第二峡田小学校					→	→	→	生涯学習センター代替校舎	→	→	○新校舎供用開始					
	第四峡田小学校						→	→	第五中代替校舎	→	→	○新校舎供用開始					

構想・設計

代替校舎改修・建設（解体含む）

建替え（解体含む）

新しい学校施設について

少人数指導について

学習空間

新時代の「あらかわの学び」を支える柔軟な学習空間の創出

- 少人数指導やグループ学習へ柔軟に対応できる教室
- 多様な学習形態を可能とするスペース



- 児童・生徒一人ひとりへ「きめ細やかな指導」
- 誰もが落ち着いて主体的に学べる未来志向の学習環境を整備



※画像はイメージです

教育体制

ハードとソフトの両面で実現する質の高い教育体制を構築

- 施設機能を最大限活用し学校規模に応じた適切な教職員配置を維持・充実
- 習熟度別少人数指導を担う教員を配置し、学級担任と連携



- 児童・生徒の可能性を最大限に引き出す指導体制の充実



建替えを進めるための課題の整理

代替校舎使用上の課題への対応

通学の方法

徒歩

代替校舎が歩ける範囲にある場合
[荒川区適正配置基準]

- ・ 小学校 1 km以内
- ・ 中学校 2 km以内

スクールバス

距離がある場合には、スクールバスの運行など、他自治体の事例も参考にしながら、区内の道路状況を踏まえて安全に通学できる方法を具体的に検討

子どもたちへの対応

相談体制

建て替え期間中の児童生徒の心理的負担を軽減するため、スクールカウンセラー等による相談体制の充実を図る

興味・関心

校舎の建て替えという特別な経験を前向きに捉えられるよう、工事見学などを通して、子どもたちの興味・関心を引き出す機会を検討

学校施設の利用

施設活用の方針

学校施設は地域の方にも様々な用途で利用されているため、建て替え期間中の利用については、各施設ごとに対応を検討

避難所

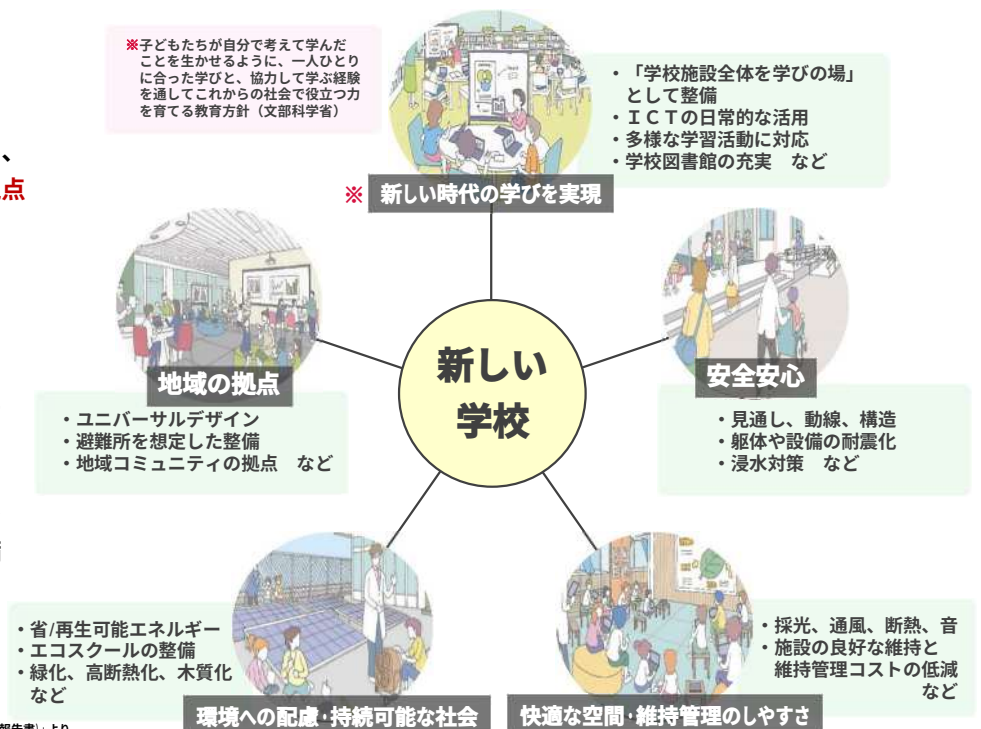
建て替え対象校の近隣で、代替となる場所について関係部署と連携して検討
避難所が変更となる場合は、十分な周知期間を設け、混乱が生じないよう対応

荒川区学校施設 整備水準（案） 【概要版】

荒川区教育委員会

基本的な考え方

- 新しい時代の学びを実現するため、今後の学校施設整備の**基本的な視点**として右記**5点**を定める
- 本整備水準で示す施設整備を原則としたうえで、各学校の伝統や個性、地域性等を考慮し学校ごとに**特色ある活動**や**多様な教育活動**を推進
- より**効果的・効率的な施設整備**の手法として、官民連携による整備手法等を検討



イラスト：文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について（最終報告書）」より

施設構成と考え方

- 必要となる諸室をエリアごとに分け、役割を明確化

※本整備水準は「特別教室型」を基本として定める
※（小）：小学校のみ （中）：中学校のみ

児童生徒-学習エリア	職員-管理エリア	運動エリア
普通教室／少人数教室（習熟度別学習室） 特別支援学級／特別支援教室 クールダウンスペース／登校サポートルーム 理科室／音楽室／図工室（小）／美術室（中） 技術室（中）／家庭科室（小） 被服室・調理室（中）／学校図書館	職員室／校長室／事務室 主事室／印刷室／会議室 保健室／給食室／配膳室 給湯室／職員更衣室 職員・来客用昇降口 職員・来客用トイレ 放送室／教育相談室 進路資料室（中） PTA室 教材室・倉庫 スクール安全ステーション（小） 廊下・階段／エレベーター	校庭 体育館 プール（拠点校のみ） 武道場（中）
児童生徒-生活エリア		地域コミュニティエリア
多目的室・ランチルーム／児童会室・生徒会室 児童生徒用更衣室／昇降口 児童生徒用トイレ／手洗い場		多目的室・ランチルーム ミニ備蓄倉庫 学童クラブ・にこにこすくー る（小）

学校施設の複合化等

児童生徒の学習と生活に支障のない範囲において、地域コミュニティの拠点となるよう検討

- 例
- ✓ 学童クラブ等との複合化
 - ✓ 多様な世代と交流できる場として検討

参考：新しい学校のイメージ



イラスト：文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について（最終報告書）」より



写真：尾久八幡中（学校図書館及び廊下）

荒川区小中学校における プール施設と水泳授業等のあり方（案） 【概要版】

荒川区教育委員会

背景

- ・ 区立小中学校の水泳授業は、各校の屋外プールで実施
- ・ 猛暑・雷・豪雨等で中止が増加し、計画的な実施が難しい
- ・ プールの維持管理や監視などの 教職員負担も大きい
- ・ 屋外プールは維持費が高い一方、利用は夏季に限られる

課題



- ・ 区内の34校すべてにプールが設置されているが、半数以上が築50年以上
- ・ 多くが屋外または屋上式で、天候や暑さの影響を受けやすい
- ・ 水泳授業は年間を通して十分な時間を確保しにくく、実施率にもばらつきがある
- ・ 小学校では特に、専門性のある指導や安全管理の確保が難しい

今後の方向性

学校施設の建替えにあわせて、各校の自校式プールを見直し、集約化を進める。

具体的には、以下を検討する。

拠点校化	複数校で屋内プールを共同利用
区営・民間施設の活用	近隣施設を授業に活用
民間委託	プールの形式に関わらず水泳指導を委託 ※役割分担については、更なる検討を行う

【拠点校化の考え方】

- ・ 建替え時には、原則として
屋内プールの整備を検討
- ・ 徒歩15分以内を基本に、3～4校
程度でのグルーピングを想定する。
- ・ 中学校を拠点とする場合は、
同学区の小学校との連携が基本
- ・ 施設管理は、委託化等も視野に
入れる。

拠点校候補校とグルーピング案

